

間野豊後守娘と長門守討死す前日自盡す
長門守弟、猪飼た馬し余は娘入

神君様築東沖入由し帝を刺高業は力
入其時九、皇に常取し業あり皇に座あり疾

神君様築東沖入由し帝を刺高業は力
入其時九、皇に常取し業あり皇に座あり疾
石三才ふ皇に力に純臣是に能致すナリ
詔致す下し上意を致す能致す為す花菱

コノガキテモ思フ

二つり物願致し其節

上意を満太郎一同築東沖供し作付

神君様沖城介沖巡り神純唐満太郎

沖供し作付城巡り任取下し上意を

沖杖を紅物とし為所日中控通す下目表例

西間口於七、横行の公のり局表此物願任取

吏人日勤す父も是例の去忠勤す所知行

下市町名表

上意以得兵冲家来以指之由上三辞退仕。

冲清中三上初出多高合物任仕依之而村

ハ多如備ハ古列高第上共武列古門之庄

會田印記ハ常陸之伴是概陣、乃要上之

高所、来ハ永保二年中、小田原小常家、居下

會田中智恵、嫡孫會田印記、古門望清也。

候、辰村ハ之由、主和来ハ、後居、計、而、福也

依ハ印記之女之妻、一男アリ、知名、牛、子、代

母ハ之姓、會田、子、島、修、の、後、名、曰、性、口、苗、也

記列様 冲清代

而龍溪様ハ、石上、冲、野、場、島、見、後、

作、身、法、持、持、月、以、裁、格、式、也、作、身、法、持、持、

冲、口、扱、之、吏、ハ、一、日、也、也、体、也、後、一、冲、代、也、也

神領あり今も神領に在り計時會田砂地
三代目神會田市島公男孫四郎市島公俊
由り島親仕會田と相田と改相平作伊賀守様
神領あり成今位列上田より傳之相田市島
公俊孫中清山會田より神領あり自
松本と相平為神本今中清山と先祖より
漸く市島十丑年神領主一松平伊賀守様

神領あり上地あり 伊賀守伊賀守様
神領あり成通と改相下道と唱上道神
領あり改計時方門村西門村と一村あり
神領馬名あり 伊賀守伊賀守様
神領主河津傳中守様 市島苗字あり
成下格式あり 伊賀守市島永山氏
中東門村西門村と西門村あり